

市立武蔵野会館

第 51 号

あいスポットプレス

発行元 市立武蔵野会館運営協議会
 責任者 会長 村木 勉
 事務局 昭島市市民部生活コミュニティ課
 042-544-5111 (代表)

CONTENTS

P 1 新年挨拶

P 2 調査報告

P3 行事報告 委員会報告
活動日誌P4 行事報告
柴崎分水物語

謹 賀 新 年

本年もよろしくお祈いします

コロナ禍の正月を迎えて



市立武蔵野会館運営協議会 副会長 藤田 浩行



新年あけましておめでとうございます。日頃、会員の皆様におかれましては当運営協議会の活動にご理解ご協力をいただき誠にありがとうございます。このたび村木会長の代行として新年のご挨拶をさせていただくことになりました。

今年は新型コロナウイルスの感染が終息しない中で正月を迎えました。昨年を振り返りますと、年始に中国湖北省武漢市で原因不明のウイルス性肺炎が発生、2月横浜港にダイヤモンドプリンセス号が寄港し乗員乗客の感染が報道されましたが国内の感染は少なく、すぐに終息することが期待されていました。しかし3月に入り国内の感染者が増加し、感染力、症状、死亡率の高さから人類が経験したことがない脅威が国内を襲いつつあることを認識させられることとなりました。4

月7日に緊急事態宣言が出されたことで飲食店等の長期休業や休校を余儀なくされ、武蔵野会館まつりや自治会のお祭り、15ブロック運動会など大勢の人が集まる行事や活動が中止となりました。このように多くの方が生活や仕事、経済面で大きな影響を受け親睦の機会が損なわれた1年でした。

コロナ禍の影響で計画が変更になるなど今までにない状況に対応せざるを得ないことが増えているかと思ひます。直接会って話す機会が減ることでお互いの考えに行き違いも起こりやすくなると思ひますので、メール、電話、手紙などで積極的に連絡を取り合い、丁寧に確認しあうことがコロナ禍においては、より重要になっていると感じています。

当運営協議会は、市と共同し、地域の皆様が当会館を交流の場、研鑽の場として安心してご利用いただけるように、また、“いつまでも住み続けたい街”、“子どもたちにとって故郷(ふるさと)と呼べる街”を実現するため、安全街づくり、美しい街づくり、心と体の健康づくり、防災の各委員会とともにしっかりと活動してまいります。感染の終息がなかなか見えない中ではありますが皆様には、引き続き手洗い、消毒、マスクの励行や三密回避により感染拡大防止にご協力いただきますようお願い申し上げます。今年も皆様元気にご活躍され、コロナが終息することを祈念し新年のご挨拶とさせていただきます。

新型コロナウイルス感染拡大に伴う苦情・要望等アンケート実施報告

新型コロナの流行により、運動会や夏祭りなどの行事が次々と休止となり、自治会会員で集まり活動する機会が減る中、コロナ禍で発生している問題や自治体への要望などを共有するため15ブロックでアンケートを実施しました。自治会長から自治会会員の約9%にあたる150名へ依頼、107名から提出がありました。要望先は、国、市、都の順で全体の71%、なし、管理者、職員、経営者の順で74%、内容は、PCR検査、施策、対応、感染予防、新型コロナウイルスの順で37%を占めました。また、市としてどのような対応をしているのか、感染したときにどのように行動したらよいのかが伝わってこない。高齢者のためにもホームページだけでなく、チラシなどで丁寧に広報してほしいといった内容が寄せられました。

アンケート提出者には回答内容の要約、中神北口商店会の商品券千円分と商店会ガイドを贈りました。商店会でお店の特徴や写真が載ったガイドを作成いただいたおかげで、お店を探しやすくなりました。このコロナ禍で厳しい状況が続いていると思いますので商品券を使う際、お店の方に激励の言葉をかけて頂くようお願いしました。

アンケートの実施から4カ月余り経過しましたが、自治会会員の皆様が感じていることや思いを共有できたことは、親睦の基礎となり大変有意義であったと思います。アンケートにご協力いただいた15ブロック自治会長と会員の皆様、そして素晴らしいガイドを作成いただきました中神北口商店会の小高会長にあらためて感謝申し上げます。

特に地域の飲食店や医療従事者の方々がこの年末年始も大変な状況の中で仕事に従事しておられます。今は応援や感謝の気持ちを忘れず、休止していた活動が再開できる日に向けて一歩ずつ工夫や準備を重ねる時ではないでしょうか。皆さんで協力してこの難局を乗り越えてゆきましょう。

第15ブロック長 藤田 浩行



武蔵野会館室内からの中庭の紅葉した夜景

(棚町龍二さん撮影)

■ 武蔵野会館整備作業

11月23日(月)に、委員5名、管理員4名により、武蔵野会館の整備を行いました。

館内は、和室の障子張り替え、周囲は、植木の剪定を行いました。和室は、張り替えられて、きれいになり、外部の植木は、伸びすぎた枝を剪定し、ちょっと切りすぎた感の所もありましたが、さっぱりとしました。



深めよう地域の絆
見直そう互近所の力

委員会報告

■ 会館まつり実行委員会

例年11月3日に行われておりました武蔵野会館まつりは、新型コロナウイルスの影響で、会場での三密を確保することが不可能ということで、中止となりました。参加を予定されておりました、多くの皆様には申し訳ありませんでした。

■ 心と身体の健康づくり委員会

認知症や健康に関する講演会を検討していますが、新型コロナの影響で、開催できない状態が続いています。

■ 安全まちづくり委員会

青パトは22名の担当の皆さんが、交代で、毎週水曜日、金曜日の午後2時から4時までの間、近隣を巡回しています。

■ 防災委員会

東京都の防災セミナー受付が、現在も中止中で、開催のメドがたったら計画する予定です。

■ 美しいまちづくり委員

武蔵野通りと武蔵野会館の花壇の整備を行いました。次ページに詳細します。

武蔵野会館運営協議会活動日誌

10月14日	10月定例役員会 あいスポットプレス 50号発行
10月18日	武蔵野通りの草取り、土起こし
10月28日	令和3年度 予算打合せ
11月 3日	武蔵野会館まつり 中止
11月 7日	武蔵野通り肥料薬剤散布
11月11日	11月定例役員会
11月13日	武蔵野通り 花植え
11月23日	武蔵野会館 植木剪定 障子張り替え
12月 9日	12月定例役員会

◇ 美しい町づくり委員会

◇武蔵野通り通学路花壇の整備を行いました

新型コロナウイルスの影響で、春にはできなかった武蔵野通り通学路の花壇の整備と、武蔵野小学校3年生80余名による花植えが行われました。

武蔵野通り通学路花壇整備日誌

10月18日(日) 草取り 土掘り起こし
11月7日(土) 肥料散布
11月12日(木) 花の引き取り
11月13日(金) 3年生による植え込み



草取り、土掘りしをする日の出自治会の有志の方々



花の苗を植える武蔵野小学校3年生の皆さん

柴崎分水物語

第6話

JR中央線をパイプの中を渡ります。そこは、柴崎町一丁目です。この渡線橋は、1年半ほど前に、それまでの開放式から、現在のパイプ式に改修されました。小さな小川の水を、改修してまで、JR中央線を横切る理由が、もう少し進むとわかります。

中央線を渡るとすぐに、開渠の状態です。少し線路に沿って進み、右折して、幅1mほどの流れで、住宅街の中を水量を保ったまま、進んでいきます。それから、再び奥多摩街道を渡ります。JR中央線の方に戻り、ぶつかったら、少し沿って下り、その後少しずつ東の方向に、曲折しながら進んで行きます。普済寺の近くを通ります。ここは、柴崎町4丁目です。(つづく)



中央線の上をパイプで渡して、通っています



中央線を渡ったところで線路と平行に立川駅方面に進みます



右折して民家の中を通り過ぎていきます